

東日本大震災支援のためのタイ医療支援チームの活動

(5月16日～20日)

タイ医療支援チームは活動第2週目を迎えました。先週に引き続き、16日(月)は、福島市、17日(火)は、相馬市、新地町、18日(水)は、郡山市、19日(木)は、磐梯町、猪苗代町をそれぞれ訪問し、施設の衛生状況の確認や被災者に対する診療を行いました。

ナリット医師とルンティワー看護師は、福島県立医大の医師・看護師とのコミュニケーションにも積極的で、常に笑顔の絶えない明るい雰囲気での活動となりました。いつも笑顔で対応するナリット医師とルンティワー看護師は、被災地の子供や高齢者の方々にも、好評でした。

19日(木)、タイ医療支援チーム第1陣は、約2週間に亘る活動を終わりました。同日の閉会式にて、福島県立医科大学側より、第1陣の活動に対して謝意が表明された他、タイ側より、大学側の受け入れに対して謝意を表明するとともに、帰国後も、福島が安全であり、自然に恵まれた美しい場所であるということをタイ人に伝えていきたいと述べ、翌20日(金)に福島を後にしました。また、19日(木)にタイ医療支援チーム第2陣が福島に到着し、第2陣は、6月3日(金)まで活動する予定です。

